

1.計画名称

茅野市公共施設等総合管理計画

2.計画全体の進捗状況及び総合評価

進捗評価	おおむね順調	説明	公共施設等総合管理計画の個別施設計画として「茅野市公共施設再編計画」(仮称)を早期に作成し、この計画に基づいた長寿命化及び施設総量の縮減に取り組むため令和2年度までの策定を目標に公共施設再建計画の策定を進めている。ワークショップに向けたたたき台まで策定済。
今後の重点化施策番号	3	説明	公共施設再編計画を策定することにより、計画に基づいた施設総量の縮減を図るとともに、施設の更新費用を抑制するために長寿命化に取り組む施設を明確にするためにも再編計画の策定が急務である。

3.各施策等における評価内容と改革改善

区分	施策名称	進捗評価	総合評価		改革改善の具体的内容
			主な取組内容や成果	課題	
1	安全・安心の確保	おおむね順調	各公共施設を所管する担当者を対象とした研修会を開催し、点検のポイントなど周知を図りました。その後、担当者による点検を実施していただき、結果を管理課で集約、必要に応じて、補修工事等の実施を促しました。	各公共施設を所管する担当者による点検では見落とされてしまう不具合があることから、専門的な知識を持った人による点検の実施も必要である。屋根や外壁など、高所の不具合の把握が困難な施設がある。	専門的な知識を持った人による点検の実施について、建築系職員の体制づくりや特殊建築物の点検を総合的に活用し不具合を把握していくことを検討する。
2	長寿命化の推進	おおむね順調	金沢・湖東・北山小学校、北部中学校、ちの保育園、八ヶ岳総合博物館、総合体育館、スケートセンター機械室、屋内ゲートボール場、ひばりヶ丘団地E棟、米沢地区コミュニティセンター土蔵の防水や外壁等の修繕工事を実施。	躯体の保全を重視し、特に屋根や外壁について予防保全により長寿命化を図る必要があるが、現在は、雨漏り等による不具合箇所の事後保全を行っている状況であり、予防保全には至っていない。	財源も限られていることから、工事に優先順位を付け、毎年少しずつでも修繕を行うことで、雨漏り等の不具合箇所を改善する。
3	施設総量の縮減	おおむね順調	個々の施設の現状と課題等について分析・評価するなかで、施設の老朽化が進むとともに、十分に活用されていない公共施設や効率的な管理運営の面でさらに工夫が必要な公共施設があるなど、多くの課題が見えてきた。	個々の施設の見直しにあたり、施設を利用する市民、施設の管理運営費用を負担する納税者を含め、多くの市民との合意形成を図ることが不可欠である。個々の施設の課題に対する対応方針を推進する必要がある。	個々の施設の現状と課題、分析・評価結果などの情報を共有し、市民や地域の皆様とワークショップ等の開催により意見交換をする。
4					
5					

※5つ以上の場合は裏面へ

4.関連市民団体等の主な意見及び対応のポイント

		主な意見	市の考えや対応など
関連市民団体等名称	行財政審議会	・施設量削減水準を宣言し、合意を受ける必要があるのではないか。	今後、施設毎にワークショップを開催し個別計画を策定する。現在たたき台には〇〇%と記載しているが、最終的には数値目標を設定する予定である。
開催回数	2		
参加延べ人数	16		
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			

5.添付資料

別紙「施策評価シート」